

## 2009 年度統計関連学会連合第 6 回組織委員会 議事録

日 時：2010 年 2 月 20 日（土）13：30～15：50

場 所：統計数理研究所 八重洲分室

出席者：

【学会連合理事】美添泰人（理事長）、岩崎 学、大橋靖雄、鎌倉稔成、富澤貞男、馬場康維、水田正弘、山岡和枝

【連合大会実行委員】井上 淳（稲葉敏夫実行委員長・代理）

【連合大会プログラム委員長】椿 広計

【連合大会運営委員長】吉村 宰

【幹事】稲葉由之、森 治憲

委任状：狩野 裕、菊地賢一、佐藤俊哉、白旗慎吾

### 【議事録確認】

2009 年度第 5 回組織委員会の議事録が確認された。

### 【報告事項】

#### 1. プログラム委員会報告

椿プログラム委員長より配布資料に基づき現在の準備状況が報告された。

- [1] プログラム委員として各学会から推薦された委員を確定し、横幹連合との連絡要員として椿プログラム委員長を横幹連合シンポジウム実行委員会へ派遣する。
- [2] プログラム委員会のなかにプログラム編成などに携わる幹事会を設置する。
- [3] 各学会へ連合大会の広報を依頼し、連合大会の第一報は Web ページに掲載した。
- [4] 今回の連合大会は、第 3 回横幹連合シンポジウム（9 月 5 日、6 日）と同時期に開催し、行事協賛をおこなう。
- [5] チュートリアルセッションの企画が進んでいる。
- [6] 市民講演会も講演者の依頼を進めている。
- [7] 企画セッションは最終的には 20 セッション程度を予定している。
- [8] 2010 年 3 月 16 日に第 2 回プログラム委員会を開催する予定である。

#### 2. 実行委員会報告

稲葉実行委員長代理の井上淳氏から配布資料に基づき現在の準備状況などが報告された。

- [1] 会場として、市民講演会を国際会議場、チュートリアルセッションと研究報告を早稲田キャンパス 7 号館（建物 1 棟を借用）にすることがほぼ決定した。
- [2] 外部業者による無線 LAN の提供を検討中で、ソフトウェア展示会場兼休憩室では無線 LAN を登録無しで使えるようにする予定で、一方、一般の研究報告では学内ネットワークは使用できないことを原則としたい。

- [3] 今後は、会場系の確保方法の確立、会場設営などの作業工程を具体化する予定である。
- [4] 横幹連合シンポジウムとの共同開催に関する取り決めに策定中である。

### 3. 運営委員会報告

吉村運営委員長より、配布資料に基づき、現在の準備状況が報告された。

- [1] 2010 年 1 月 12 日に連合大会の仮 Web サイトを立ち上げた。
- [2] 2010 年 2 月 2 日に会場の早稲田大学を見学し、設備などを確認した。
- [3] プログラム委員の ML を作成した。
  - ・次年度連合大会の初期の Web 作成を業者の業務内容に含め、第一報掲載までを当該年度の責任で実施するという案が出た。この件は 2010 年 9 月までに確定することとした。
  - ・連合大会に係わる ML の統計関連学会連合のサーバでの管理の可否を検討する。

### 4. その他

美添組織委員長より横幹連合との行事協賛が報告され、横幹連合との連絡方法が確認された。横幹連合との連絡を円滑にするための方策を取り決めた。

#### **【審議事項】**

#### 1. プログラム委員会

椿プログラム委員長から、横幹連合シンポジウムと連合大会との相互協賛の方法として以下の 4 点を横幹連合へ申し入れることが提案された。

- [1] 横幹連合の会員学会に所属する会員で、統計関連学会 6 学会の会員でない人が、連合大会に参加する場合、会員と同様の参加費とする（但し、事前登録による参加に限る）。
- [2] 横幹連合の非会員学会である統計関連学会共催学会のみに所属する人が、横幹連合シンポジウムに参加する場合、会員と同じ参加費とする（但し、事前登録による参加に限る）。
- [3] どちらか一方の参加費を支払えば、会場収容人数に支障のない限り、互いのセッションに参加することを認めるものとする。但し、予稿集を購入する場合には参加費を支払う。
- [4] 互いの予稿集に掲載する共催企画セッションを立ち上げる。
  - ・参加費はそれぞれ独立に徴収した方が良いのではないかという意見が出た。

審議の結果、提案を原則として承認した。ただし、問題が生じた場合には再度議論する。

#### 2. 運営委員会

吉村運営委員長から、予算案として A 案（参加費値上げなし）と B 案（参加費値上げあり）の 2 つの予算案が提案された。

審議の結果、参加費を値上げする B 案を基本的な方向として承認した。また、参加費等の領収書形式については会員の相談に応じることとした。